

ぼくもわたしも守ります

海老沼小学校

みんなの約束

1

登校・下校について

- (1) なかよく集団登校します。(班長は白ぼうしで列の前。班員は赤ぼうし。副班長は白ぼうしで列の後ろ。)
- ※7:50から8:05の間に学校に着きます。すぐに教室に入ります。
- (2) えがおであいさつをします。
- (3) 登校・下校の時は、決められた通学路を通ります。
- (4) 登校途中に忘れ物に気づいても、家へ取りにもどりません。
- (5) 下校時刻を守り、友だちと一緒に帰ります。5時間の日は14:45(月曜日は15:00)、6時間の日は15:40までに教室を出ます。
- (6) 下校班は原則として、1年の下校班を2年の終わりまで続けます。3年生からも、一人で帰ることが絶対に無いように友達と一緒に帰ります。
- (7) 放課後、高学年の授業がおわるまでは、学校には遊びにきません。
(火曜日は15:30 水曜日から金曜日は15:20)

2

校内の生活について

- (1) 安全のため、ろうかと階段は静かに右側を歩きます
- (2) チャイムと同時に授業が始めるように、席に着きます。
- (3) 教室の移動は、静かに並び、間を開けずに行き帰りをします。
- (4) そうじの時は、白ぼうしをかぶり、時間内にそうじをします。
(1年生は赤ぼうし)
- (5) 校内放送は、静かにしっかりと聞きます。緊急の放送の場合もあるので、放送チャイムが鳴ったら耳をすませる習慣をつけます。
- (6) だれもいない教室や特別教室には、かつてに入りません。
- (7) 職員室に用事があるときは身だしなみ、挨拶などの礼儀を正します。
- (8) 業間休みや昼休みは終わりの音楽で教室へもどります。
- (9) 登校してから業前の時間(~8:15)は、外遊びはしません。
- (10) 特別日課の昼休みは、外遊びはできません。

校外の生活について

- (1) 交通ルールを守ります。道路では遊びません。
- (2) 危険な場所では遊びません。(川、沼、用水、工事現場、立ち入り禁止フェンスなど)
危険な遊びで、人に迷惑をかけません。(エアガン、火遊びなど)
- (3) 放課後、学校に遊びに来た時は次の時間には家に帰ります。
 - ・ 4月～9月(17時00分)
 - ・ 10月～3月(16時30分)
- (4) 知らない人のさそいには、ぜったいついて行きません。
- (5) 外に出るときは、防犯ブザーかホイッスルを持ちます。
- (6) 自転車は安全に乗ります。

低学年・・・家の人といっしょに乗ります。
 中学年・・・自転車運転免許講習後に一人で乗りましょう。
 交通量の多い道をできるだけ避け、学区外へは自転車では行きません。
 高学年・・・学区外へは大人と行きます。自転車で遠出はしません。

※自転車の保険に必ず入りましょう。(条例化)

その他の約束

- (1) 校内では、名札をつけます。(帰りにははずします。) 1年生は1学期中の登下校時にも名札をつけます。
- (2) 防犯ブザーやホイッスルを登下校時に身につけます。
- (3) 必要のないお金や物は学校に持ってきません。ランドセルの横にはキーホルダーなどつけません。
- (4) 筆記用具は、シンプルな物を使います。※筆記用具の約束は裏面で確認すること
- (5) 放課後、忘れ物は学校に取りに来ません。どうしても忘れ物があるとき取りに来るときは家の人と一緒に来ます。校舎内に入るときと帰るときには、職員室にいる先生に声をかけます。
- (6) 校庭でおかしを食べたり、ジュースを飲んだりしません。
- (7) 施設や物をこわしてしまうような遊び方はしません。
危険なため、校庭で金属バットや木製バットでボールを打ちません。
(※ただし、責任のもてる大人と一緒にいれば、マナーを守って使用可。)
- (8) 習い事などには、一度家に帰ってから、出かけます。

※持ち物には名前をしっかりと書きましょう。

保護者の方へ

海老沼小学校では、児童が学習に集中できるよう、シンプルな物を使うことになっています。ご家庭での持ち物のご確認をよろしくご協力ください。

- (1) 鉛筆：絵柄のないもの
 良い字を書くために、学校では短い鉛筆は使わないようにしましょう。
毎日しっかりとけずりましょう。
 ※ただし、正しい持ち方を指示している柄の鉛筆（パンダ鉛筆など）は使ってもいいです。
- (2) 消しゴム：白一色のもの
 消しゴムのケースは絵柄（キャラものなど）のないものにしましょう。
- (3) ミニ定規：15cm程度で絵柄のないもの、折りたたみなどの特別な機能のないもの
- (4) 筆箱：鉛筆を一本ずつ固定できる鉛筆ホルダーがついているもの（シンプルな柄）
 1～3年生：箱型 4～6年生：箱型か箱型の布タイプ

※キャップがなくても鉛筆の芯が守られるタイプのものとします。

- (5) 下敷き：絵柄の無いもの ※ソフト下敷きを薦めます。
- (6) 自由帳：中のページが白いもの
- (7) 鉛筆のキャップ：絵柄やかざりのないもの（1個程度）
 赤青鉛筆の反対側につけたり、鉛筆だけを持ち運ぶ活動のときにつけたりする時に使います。



※**その他**・ボールペン・カラーマーカーなどは使わないで、赤鉛筆・青鉛筆を使います。

計画委員会を中心に筆記用具の約束について見直しをしました。
 令和4年4月から、「4年生以上の筆箱は、鉛筆を一本ずつ固定できる鉛筆ホルダーがついているものであれば、箱型でも箱型の布タイプでもよい（キャップがなくても鉛筆の芯が守られるタイプのもの）」に変更します。

とうき ふくそう やくそく 冬季の服装の約束

しりつえびぬましようがっこう
さいたま市立海老沼小学校

1 体育の服装について

- (1) 寒い時はトレーナーなどの上着を用意します。
- ◎・・・トレーナー チャック・フードがないもの
- ×・・・ウインドブレーカーなどのナイロン素材は滑りやすいため
- (2) ロングTシャツの上に体育着を重ね着することはできません。
- (3) 体育の授業では、スパッツやレギンス、タイツなどは着用しません。
- 体育用の靴下を用意します。

2 登下校の服装

- (1) 安全面を考慮して、ひざ下までのコートは着用しません。
- フードや耳当ても、着用しません。
- (2) 登下校時に、手をポケットに入れて歩くのは危険です。
- 安全のためにも手袋を用意しましょう。
- (3) ジャンパーやコート・ジャケットなどのオーバー類、手袋・ネックウォーマーなどは校舎内では着用しません。オーバーを脱いでも寒くないようにしましょう。
- (4) カイロは安全上、持ってきません。

※服の落とし物が多いです。

しっかりと名前を書き、なくさないようにしましょう。

